



〈学校教育目標〉 ○かながえる子 ○おもいやる子 ○やいぬく子 ○たくましい子
 ～栃木市内どこからでも通える“ひまわりの咲く”小規模特認校～ 2019.4.9

大南小だより 4月号～Third Stage～

栃木市立大宮南小学校 Tel:22-1483

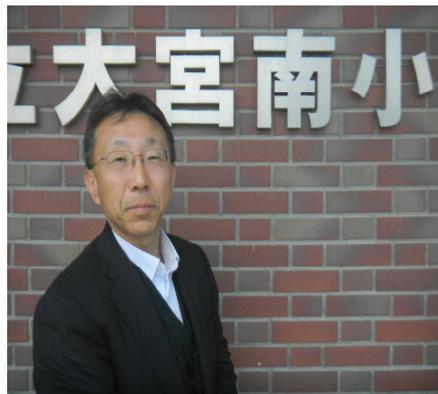
文責：校長 倉井 誠

<http://tm2.tcn.ed.jp/tochigi-ominami/> ←日頃の様子をご覧ください！

〇「令和元年」…張り切る「春」、「チーム大宮南小」でがんばります。 ～子どもたちが通いたいと思う大宮南小学校、帰りたいと思う家庭、そして、いつまでも住みたいと思う地域～

※「地域」は栃木市全体と考えています。

大宮南小学校長をさせていただいております倉井誠です。豊かな自然と温かな保護者や地域の皆様に支えられた伝統と歴史のある、そして市内どこからでも通える小規模特認校の大宮南小学校に引き続き勤務することができ、大変うれしく思っております。いよいよ2019年度がスタートしました。新元号も「令和」と決定し素晴らしい歴史を刻んでいこうと決意を新たにしました。昨年度から、小規模特認校における「特色ある教育」を第3ステージ（Third Stage）として取り組んでいます。大宮南小学校教職員一丸となって、「子どもたちの一歩ずつの成長」を心から願い、家庭や地域との絆づくりを大切に、気負わず楽しく、保護者、地域の皆様のご協力をいただき素敵な学校を創っていきたく思います。



【倉井誠です。お世話になります。】

地域の皆様には「読み聞かせ」（のびっ子タイム）や授業での「ミシンボランティア」など、いろいろな場面で、本校の教育活動に大変お世話になります。また、この度の定期異動により、スタッフも変わりました。職員一同、誠心誠意頑張っておりますので、今後ともこれまで同様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【倉井誠です。お世話になります。】

〈2019年度スタッフ〉 よろしくお願ひいたします。			
校長	倉井 誠	教頭	佐々木敦
教務主任	木村みどり（吹上小から）	1年担任	野口裕美
2年担任	飯塚啓介（大平南小から）	3年担任	渡部恵美子
4年担任	荻原 光	5年担任	岩木美枝
6年担任	柳 裕史	ひまわり学担	松本佐知子
養護教諭	岸 和子	事務主事	坂本尚樹
通級教室指導員	渡邊奈緒子（真名子小から）	図書館事務	飯野千恵理
技能員	森戸 昭（国府北小から）	ALT	セーラ（水曜日来校）



【アシストネット作成の昇降口掲示】

※4月26日（金）の授業参観、学年懇談会、PTA総会ではお世話になります。その折に自己紹介をさせていただきます。

〇6名の1年生入学おめでとうございます！～いろいろなお祝いを頂きました。～



【大宮地区の皆様より】

本校の校庭のごびしや花壇の花がきれいに咲き誇り、入学式には6名の新入生を迎えることができました。ご入学おめでとうございます。本校のシンボルであるひまわりのように、明るく元気に、まっすぐにそして、たくましく成長することを心から願っています。たくさんの思い出を作っていきます。

入学に際し、子どもたちの入学祝いとして各種団体からたくさんの品々をいただきました。皆様方には、いつも温かく見守っていただきまして、本当にありがとうございます。大切にさせていただきます。

【寄贈品等】

- 栃木市交通安全協会大宮支部女性部様…ランドセルカバー
- 栃木市交通安全母の会様…愛の鈴
- 栃木市大宮地区女性会様…ぞうきん
- 中村和男様（栃木市都賀町在住）…児童用傘（一人2本）

〇小規模特認校第3ステージ(Third Stage)～本校ならではの取組～

本校のめざす児童像「だれとでも進んでコミュニケーションを取り、自信を持って行動できる子」の育成のために、本校ならではの特色ある教育を実施してまいります。

本校は、平成24年度から小規模特認校の制度を導入し、小規模校ならではの特色ある学校経営を積極的に推進してきました。(新入生受け入れは平成25年度から)昨年度から、「小規模特認校—Third Stage」と位置付け、これまでの取組を再確認しつつ、更なる工夫改善した取組をしてまいります。

①小規模校のメリットを最大化させる方策

- ア つまづきをきめ細かく把握しながら、基礎学力の定着を図ると共に、学ぶ意欲を高めるための「朝の学びタイム」(のびっ子タイム)や「放課後教室」を年間を通じて実施する。
- イ 小学校低学年から英語教育を導入し、「ティーチングプラン」を活用しながら実践する。6年生ではこれまでの英語教育のまとめとして校外学習等での外国人とのコミュニケーションを試みる。
- ウ 家庭学習とも連携し、基礎学力の定着と学習意欲の向上を目指し、「漢字検定(公益財団法人日本漢字能力検定協会)」を活用、実施する。
- エ ICT機器の活用能力向上を目指した、タブレットPC等を活用した教育の実践及び年間を通じた全校集会の設定(「話そう集会」)により、表現力の向上を図る。
- オ コミュニケーション能力(主に自己表現力)を育成、向上させるため専門家による、コミュニケーション教室や詩作教室、書道教室等を開催する。
- カ 下野新聞読者登壇「10代の声」作文投稿(高学年)、夏休みなどの様々な作品募集をきっかけとして、表現力を向上させるため絵画教室等を開催する。

②小規模校のデメリットを最小化させる方策

- ア 他校との合同授業を継続的・定期的の実施したり、他地域の学校との合同授業や合同行事を実施したりして、小規模校で不足しがちな社会性を涵養する機会や多様な意見に触れる機会を創出する。
- イ 「とちぎ未来アシストネット」と連携し、地域の方々から百人一首や茶道、和太鼓、着付けなどについて学んだり、一緒に活動したりしながら、地域の方々の生きがいつくり資するとともに、子どもたちに多様な人たちとのコミュニケーションの場の創出を図る。
- ウ 学校運営協議会において、小規模校のメリット、デメリットを協議し、地域との連携のもと小規模校のメリットを生かしたプロジェクトを立ち上げ、協議会委員が中心となる活動等を推進する。



〈話そう集会〉
(6年生を中心に…)



〈のびっ子タイム〉
(担任以外の先生も…)



〈さわやかタイム〉
(全校でひまわりの種まき)

〇幼稚園・保育園の保護者のみなさまへ～本校の「特色ある教育」を公開します～

本校児童の生き生きとした姿をご覧ください。また、学校は(tel:0282-22-1483)、いつでもご覧いただけます。(内容についての詳細は、後日お知らせいたします。)

第1回オープンスクール
6月29日(土)
「本校教員による小規模校ならではの授業」(ALTとの外国語活動や専門家によるコミュニケーション教室、おもしろ科学教室など)を公開します。

第2回オープンスクール(大南祭)
10月19日(土)
「ふるさとツアー」、「ワールドツアー」、「バザー」、「お楽しみ広場」、「親子レクリエーション」など、みんなで楽しめます。

【まことーク】 その1 ～「入学式式辞より」～

※「まことーク」は、「誠の話」をさせていただきます。

…さて、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。本校は、この温かい地域の皆様のご協力を頂き、栃木市内どこからでも通える小規模特認校実施から七年目を迎えました。今年度は、全校児童数73名、そのうち学区外から通学する児童は31名となり、制度利用者は4割を超えているところです。これまで大切に育てて来られたお子様が、一日も早く学校に慣れ、安心して学校生活が送れますよう、個に応じたきめ細かな指導を行い、小規模校ならではの充実した教育を展開し、職員一同、誠心誠意努力してまいりますので、今後とも何卒ご協力をお願い申し上げます。…